

■ サプライチェーン基盤強化支援事業 第1回「現場改善」のための基礎講座 「5Sの再挑戦及び現場における3つの管理」セミナー

次世代自動車センター浜松では、小規模部品メーカーにとっても、生き残りをかけ次世代自動車によるビジネス変化に対応していく必要があることから、企業体質の強化や客先への提案力の向上を図るため、今年度もサプライチェーン基盤強化支援事業の一環で、小規模部品メーカーを対象とした現場改善支援事業として、「現場改善セミナー」と「現場改善ワークショップ」を内容とする「『現場改善』のための基礎講座」を企画しました。

今回、今年度の第1回「『現場改善』のための基礎講座」を開講し、当センターの望月センター長と眞崎技術コーディネーターが講師となって、5Sの再挑戦や現場における生産管理・在庫管理・品質管理を内容とするセミナーを開催しました。

- 日 時 : 令和6年9月3日(火) 13時30分～16時20分
- 場 所 : 浜松商工会議所会館会議室
- 参加者 : 23社/35名

<開講>



<センター長挨拶>



<5Sの再挑戦>



<生産管理>



<在庫管理>



<品質管理>



<ワークショップ参加説明>



【参加者の声】

<5Sの再挑戦>

- ・基本に立ち帰り社内の5Sを見直す良い機会になった。
- ・5Sの清掃と品質管理がつながっていることが、なるほどと思った。
- ・網羅的に、かつ非常に筋の通った形で5Sの仕組みと個々の考え方、行動の関係をまとめてあった。
- ・5Sの中でも個々にPDCAを作成することが必要だと思った。
- ・今まで学んで実施していた姿見保管など改めて実施しないといけないと再認識した。更地化から始めたい。
- ・整理、整頓を行う原点として「更地化」の手法が有効であること、テーマを決めて、まず1つやってみることが重要であることが参考になった。
- ・「更地化」ははじめて聞いた。「1回全部出す」はわかりやすと感じた。
- ・他社の例（写真）があり、参考になった。仕分け方法や前後の状態があり、今後の参考になった。
- ・一度、更地化を行ったが元に戻りつつあるため、再度教育をかねて実施したい。
- ・更地化のやり方や事例紹介などがわかりやすかった。
- ・普段5Sの意味を深く考える機会がなく重要性が再認識できた。

<現場における3つの管理>

- ・5Sと生産管理、在庫管理、品質管理の関係性がよくわかった。
- ・5Sから生産、在庫、品質、全てにつながっていることを再認識することができた。
- ・安全在庫の考え方、在庫の管理方法について、倉庫内の見るポイントが理解できた。
- ・段取り等ビデオ撮影しておけば、後からでも見ることができ、教育にも使えると思った。
- ・見える化の重要性、4M変化点の重要性が参考になった。
- ・最低限でも2Sを実施し、現場での生産状況を誰でもわかるようにしなければと参考になった。
- ・ルール通りに作業を行う基本として、標準作業票、作業標準書、作業組合せ票を整備して活用することが有効で、不良削減にも通じると感じた。
- ・ポイント毎に、どうして必要かなど説明されており参考になった。目的や例がわかりやすく、今後の参考になった。
- ・在庫管理において安全在庫係数の算出方法を実施したい。
- ・生産管理、在庫管理、品質管理の前提として5Sの実施が必要であるので、5Sがまず大切であること、あるべき姿を明確にする必要があることが参考になった。
- ・生産管理で困っているので、見える化など参考になった。